

第3次

長野県教育振興基本計画

「学び」の力で未来を拓き、
夢を実現する人づくり

概要版

2018年(平成30年)3月

長野県

第3次長野県教育振興基本計画の構成

第1編 計画策定の基本的な考え方

策定の趣旨

教育を取り巻く環境変化や新たな課題が明らかになる中で、改めて本県の教育政策の方向性を示すため第3次長野県教育振興基本計画を策定する。

計画の性格

- 教育基本法に基づく本県教育の振興に関する基本的な計画
- 「教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱」として位置付け
- しあわせ信州創造プラン2.0(長野県総合5か年計画)に対応する教育分野の個別計画

計画の期間

2018年度～2022年度の5年間

第2編 長野県の教育をめぐる情勢

- ① 時代の潮流と教育の課題
- ② 長野県教育のポテンシャル

第3編 長野県教育のこれまでの取組

- ① 第2次長野県教育振興基本計画の検証
- ② 今後の取組の方向性

第4編 これからの長野県教育のあり方

- ① 基本理念
- ② 基本目標

第5編 基本計画(今後5年間の施策)

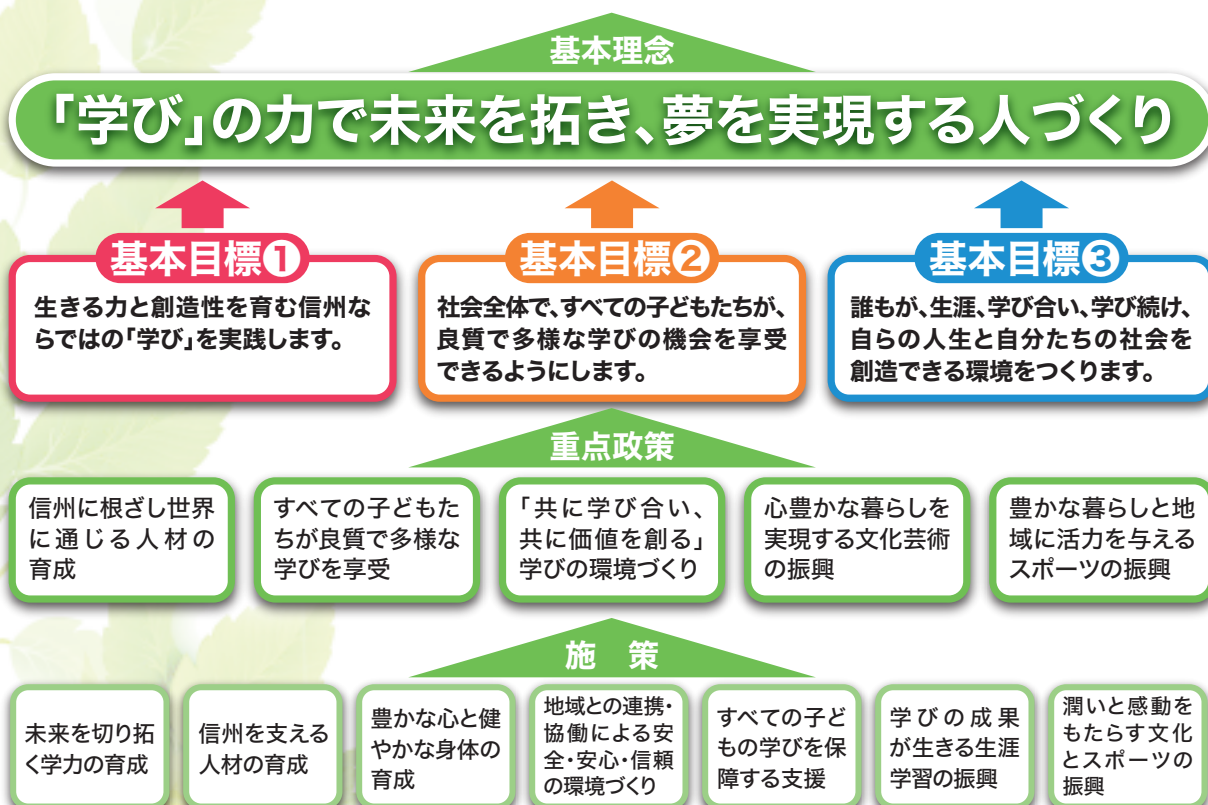
- ① 重点政策
- ② 施策の展開

第6編 計画を推進するための基本姿勢

第3次長野県教育振興基本計画のめざす姿

確かな暮らしが営まれる美しい信州 ～学びと自治の力で拓く新時代～

【しあわせ信州創造プラン2.0 基本目標】



基本理念

信州で学ぶ誰もが、これからの予測困難な未来を自ら切り拓き、夢を実現する力を身に付けられることを目指します。

「学び」の力で未来を拓き、 夢を実現する人づくり

これまで、信州人は厳しく過酷な自然環境の中、「学び」の力で未来を切り拓いてきました。その先人たちに倣い、現在、これからの信州人も「学び」の力で未来を切り拓いて欲しいという願いを込めています。

信州人が培ってきた「学び」とは、課題解決に向け、子どもから大人までが自ら行動し、影響し合い、自然環境や地域に働きかける実践的・協働的な「学び」だと考えられます。

その「学び」こそが、変化の激しいこれからの時代に対応し、新しい価値を生み出すことを可能とする今の時代が求める「学び」になり得、また、夢を見つけ、夢を実現する手段とも言えます。

そしてこの「学び」は、長野県民の誇りとして、県歌「信濃の国」6番の歌詞に込められていると考えています。

県歌 信濃の国 6番抜粋

みち一筋に学びなば 昔の人にや劣るべき
古来山河の秀でたる 国は偉人のある習い

(解説)

一生懸命に学問を学んだなら、昔の人に劣るはずはない。
古い昔からずっと、高くそびえる山岳や遠く流れる大河など、
秀麗な自然に恵まれている国は、ことに優れた人物が誕生するものである。

※市川健夫・小林英一編著『県歌信濃の国』(1984年銀河書房)を参考に作成



基本目標

基本理念の実現に向けて、
次の3つを本計画の基本目標として、取り組んでいきます。

目標 ①

生きる力と創造性を育む信州ならではの
「学び」を実践します。

幼保小中高大を通じた新たな信州教育の姿を示すとともに、
信州ならではの「学び」・「教育」を実践します。

重視する視点

- 幼児期からの成長段階に応じた「縦」のつながり
- 子ども一人ひとりの資質・能力を伸ばす「学び」の機会と質の保証
- 主体的に学ぶ意欲と社会の変革に対応できる資質・能力の育成
- 実体験を通して感性や社会性、人間性を磨く教育
- これからの教育の姿を見据えた教育環境の整備

目標 ②

社会全体で、すべての子どもたちが、良質で
多様な学びの機会を享受できるようにします。

すべての子どもたちが夢を実現するために、社会全体で学びの
機会を支えます。

重視する視点

- 子ども一人ひとりの多様性を尊重した「学び」の機会の提供
- すべての子どもの「学び」を切れ目なく支える教育
- 学校・家庭・地域等社会全体の「横」の連携、協働

目標 ③

誰もが、生涯、学び合い、学び続け、自らの人生と
自分たちの社会を創造できる環境をつくります。

生き生きと充実した人生を送るために、「いつでも、誰でも、どこでも、
何度でも」学べる、学びの環境の実現を目指します。

重視する視点

- 生涯にわたる主体的・創造的な学びの環境整備
- 文化やスポーツを楽しむことのできる環境整備



重点政策① 信州に根ざし世界に通じる人材の育成

信州に根ざした確かなアイデンティティと世界に通じる広い視野を持ち、
これからの時代に求められる資質・能力を備えた子どもたちを、
幼保小中高大を通じた信州ならではの確かな「学び」で育てます。

重点的な取組

- 学び続ける信州人の基盤となる幼児教育・保育の充実
- 信州発スクールイノベーションの推進
- 信州創生を牽引する「高校改革 ～夢に挑戦する学び～」の推進
- 郷学郷就につながる「学び」の充実・県内高等教育機関の魅力向上と地域づくり
- 新しい中山間地域の「学び」の姿の創造
- 信州の特性を生かした自然教育・野外教育の推進
- 地域と共に学びを深める取組の推進



ICTを活用した学び

重点政策② すべての子どもたちが良質で多様な学びを享受

多様なニーズを有する子どもたちが、共に活躍できる社会を実現するため、
多様性を認め、その成長過程に対応できる学校づくりに取り組むとともに、
学びの場を充実します。

重点的な取組

- 「多様性を包みこむ学校」への進化
- 学びのセーフティネットの構築



地域の方々との交流（特別支援学校）



重点政策③ 「共に学び合い、共に価値を創る」学びの環境づくり

県民誰もが「学び」の力でよりよい未来を創造していけるよう、生涯を通じて主体的・創造的に学べる環境を整備します。

重点的な取組

- 信州の記憶・記録を未来に伝える情報基盤の構築
- コミュニティの育ちを支える人材の育成
- 社会教育施設を活用した、創造的な学びの場や機会の提供



県立長野図書館でのワークショップ

重点政策④ 心豊かな暮らしを実現する文化芸術の振興

県民一人ひとりが、生涯にわたって、心豊かな暮らしを実現することができるよう、誰もが等しく、文化芸術に親しみ、楽しむことができる環境づくりを進めます。

重点的な取組

- 幼児期・就学期をはじめとする若い世代の文化芸術活動の充実
- 誰もが文化芸術に参加できる機会の拡大
- 海外も視野に入れた文化芸術の発信・交流の充実



2017 セイジ・オザワ 松本フェスティバル
(© 山田毅)



重点政策⑤ 豊かな暮らしと地域に活力を与えるスポーツの振興

2027年国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の開催に向けて、
スポーツが暮らしの中に根付く環境の整備や地域の活性化など、
「スポーツを通じた元気な長野県づくり」を目指します。

重点的な取組

- 2027年国民体育大会・
全国障害者スポーツ大会開催
基本方針の実現に向けた取組
- 子どもの運動・スポーツ機会の充実
- 県立武道館を核とした武道振興



長野県版運動プログラムの実践風景

施策の展開(施策体系)

《基本目標》

生きる力と
創造性を育む
信州ならではの
「学び」を実践
します。

社会全体で、
すべての子どもたちが、
良質で多様な学び
の機会を享受できる
ようにします。

誰もが、生涯、
学び合い、学び続け、
自らの人生と
自分たちの社会を
創造できる環境を
つくります。

《施策》

① 未来を切り拓く学力の育成

- (1) 確かな学力を伸ばす教育の充実
- (2) 高校教育の充実

② 信州を支える人材の育成

- (1) キャリア教育の充実
- (2) 長野県・地域を学ぶ体験学習
- (3) 世界につながる力の育成
- (4) 高等教育の充実

③ 豊かな心と健やかな身体の育成

- (1) 豊かな心を育む教育
- (2) 体力の向上・健康づくり
- (3) 幼児教育・保育の充実

④ 地域との連携・協働による 安全・安心・信頼の環境づくり

- (1) 地域・家庭と共にある学校づくり
- (2) 教員の資質能力向上と働き方改革
- (3) 安全・安心・信頼の確保

⑤ すべての子どもの 学びを保障する支援

- (1) いじめ・不登校等悩みを抱える児童生徒の支援
- (2) 特別支援教育の充実
- (3) 多様なニーズを有する子ども・若者への支援
- (4) 学びのセーフティネットの構築
- (5) 私学教育の振興

⑥ 学びの成果が生きる 生涯学習の振興

- (1) 共に学び合い、共に価値を創る「みんなの学び」の推進
- (2) 社会的課題に対する多様な学びの機会の創出

⑦ 潤いと感動をもたらす 文化とスポーツの振興

- (1) 文化芸術の振興
- (2) 文化財の保護・継承、活用
- (3) スポーツの振興



施策① 未来を切り拓く学力の育成

(1) 確かな学力を伸ばす教育の充実

- ① 学びに向かう姿勢の向上と基礎学力の定着
- ② 授業改善の推進
- ③ 小中、中高の連続性ある指導
- ④ ICTの活用等による確かな学力の育成

(2) 高校教育の充実

- ① 高校改革の推進と魅力ある高校づくり
- ② 授業改善の推進
- ③ 私立高等学校の振興



タブレット PC を活用したグループ学習

施策② 信州を支える人材の育成

(1) キャリア教育の充実

- ① 学校における系統的・体系的なキャリア教育の実施
- ② 実社会とつながる教育・体験機会等の充実
- ③ 福祉教育の推進
- ④ 主権者教育の推進

(2) 長野県・地域を学ぶ体験学習

- ① ふるさと教育の推進
- ② 自然教育・野外教育、環境教育の推進



就業体験活動（林業）

(3) 世界につながる力の育成

- ① 外国語によるコミュニケーション能力の充実・向上
- ② 理数教育・科学教育の充実

(4) 高等教育の充実

- ① 大学と学校教育との連携
- ② 大学教育の充実
- ③ 職業教育、職業訓練の充実
- ④ 高等教育機関の知を活用した地域づくり



小学校の外国語活動



施策③ 豊かな心と健やかな身体の育成

(1) 豊かな心を育む教育

- ① 「共育」クローバープランの推進
- ② 社会性や規範意識の育成
- ③ 学校人権教育の推進
- ④ 安全教育の充実

(2) 体力の向上・健康づくり

- ① 幼児期からの運動の習慣化
- ② 学校体育・運動部活動等の充実
- ③ 子どもを取り巻く地域スポーツ環境の充実
- ④ 健康保持増進、健康教育、食育推進



幼稚園の学習風景

(3) 幼児教育・保育の充実

- ① 幼稚園、保育所、認定こども園等における教育・保育の充実
- ② 幼保小の連携強化
- ③ 子ども・子育て支援策への取組

施策④ 地域との連携・協働による安全・安心・信頼の環境づくり

(1) 地域・家庭と共にある学校づくり

- ① 学校運営のマネジメント力向上
- ② 地域との連携・協働による学校づくり
- ③ 家庭教育の推進
- ④ 人口減少期における学校づくり

(2) 教員の資質能力向上と働き方改革

- ① 教員の倫理、指導力、専門性、社会性向上
- ② 働き方改革の推進

(3) 安全・安心・信頼の確保

- ① 学校施設設備の防災機能等の強化
- ② 学校安全の充実
- ③ 青少年健全育成、健全な社会環境づくり
- ④ 性被害防止に向けた指導の充実



ボランティアによる放課後の「寺子屋」



「働き方改革基本方針」共同記者会見



施策⑤ すべての子どもの学びを保障する支援

(1) いじめ・不登校等悩みを抱える児童生徒の支援

- ① いじめを許さない学校づくりと不登校の未然防止
- ② いじめ・不登校児童生徒の相談・支援体制の充実

(2) 特別支援教育の充実

- ① 小・中・高等学校におけるインクルーシブな教育の推進
- ② 多様な教育的ニーズに対応する特別支援学校における教育の充実
- ③ 生涯にわたって子どもたちを支える切れ目ない支援体制の充実

(3) 多様なニーズを有する子ども・若者への支援

- ① 若年無業者(ニート)、ひきこもり等の子ども・若者への総合的支援
- ② 外国籍等児童生徒への教育

(4) 学びのセーフティネットの構築

- ① 子どもたちの居場所と学びを支えるサードプレイスの充実
- ② 教育費の負担軽減と学びの支援
- ③ 自殺対策の推進

(5) 私学教育の振興

- ① 私立学校の振興
- ② 保護者負担の軽減



特別支援学校での個別学習

施策⑥ 学びの成果が生きる生涯学習の振興

(1) 共に学び合い、共に価値を創る「みんなの学び」の推進

- ① 信州の記憶・記録を未来に伝える情報基盤の構築
- ② コミュニティの育ちを支える人材の育成
- ③ 新しい社会的価値を創造する場と機会の提供

(2) 社会的課題に対する多様な学びの 機会の創出

- ① 学びの情報を集約化した、多様な学び方の提供
- ② 豊かな社会生活を送る機会の充実
- ③ 社会人権教育の推進
- ④ 消費者教育の推進
- ⑤ 環境教育の推進



長野県シニア大学の授業風景



施策7 潤いと感動をもたらす文化とスポーツの振興

(1) 文化芸術の振興

- ① 生涯にわたり文化芸術を楽しみ、学ぶ環境づくり
- ② 文化芸術を創る人材の育成
- ③ 誰もが文化芸術に参加できる機会の拡大
- ④ 文化芸術による地域間交流・国際交流の拡大
- ⑤ 文化芸術を活用した地域社会・地域経済等の活性化
- ⑥ 第42回全国高等学校総合文化祭(2018信州総文祭)の開催

(2) 文化財の保護・継承、活用

- ① 文化財の保護・継承、活用

(3) スポーツの振興

- ① ライフスタイルに応じたスポーツ活動の推進
- ② 地域のスポーツ環境の整備
- ③ 選手の育成強化、指導者養成による競技力向上
- ④ スポーツ界の好循環の創出
- ⑤ スポーツの持つ力の多面的活用
- ⑥ 「第82回国民体育大会」及び「第27回全国障害者スポーツ大会」の開催に向けた取組



重要無形民俗文化財「大鹿歌舞伎」
(中学生による歌舞伎公演)

計画を推進するための基本姿勢

① 効果的・効率的な行政経営の推進

- 「長野県行政経営方針」に沿って、効果的・効率的な行政経営を推進し、行政サービスの質を向上

② 教育に関わる多様な主体の役割分担と協働、連携

- 教育情報の積極的な提供、学校と地域、民間団体等との連携・協働を進める
コーディネーターの育成、ネットワーク構築などの環境整備
- 市町村との連携協力の充実
- 学校教育の現場における主体性、創意工夫を一層促すための環境整備

③ 適切な評価・点検による実効性の確保

- 県民にわかりやすく実効性のある評価・点検の実施

④ 計画の見直し

- 社会情勢の変化に対応し、計画期間中においても、必要に応じて、計画を見直す





編集・発行

長野県教育委員会事務局教育政策課

〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下692-2

TEL.026-235-7423 FAX.026-235-7487

E-mail : kyoiku@pref.nagano.lg.jp

U R L : <https://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku/>